

聲 明 書

市民諸君並に全自動車従業員諸君！  
 吾々は今日飯塚乗合自動車通稱赤バスに對し減給反對並に待遇改善の要求書を提出し吾々にあたへられたる最後の武器である團結により横暴なる赤バスに對し反省を促さんとするものなり、吾々はかゝる手段によつて会社にその是非を争ふことは吾々の好まざる處にして会社は吾々に對し言辭に絶する横暴こそ吾々はかゝる手段に訴へざるを得ないのであります、現在赤バスに従事する運転手は平均賃金六十圓内外であり下宿料、積立金拾八圓五十錢にて四十一圓、その内若しも事故を發生すれば實に涙の出る様な労働賃金である、それに労働時間は他の労働より長時間にして平均十三時間故障でもあれば一夜中でも修繕し明日の運転に備へなければならぬ、永い間助手で運転手に合格するまでの費用と労働時間を奪合せて考へた時吾々赤バス従業員は奴隷に等しい待遇で

あり、その上減給一割を会社は従業員に強制しその理由は新車を購入すると稱してゐる、吾々は会社が経営不十分であれば吾々は喜んで会社に協力を辭せないが現在会社の營業状態は充分利益を居るにも不拘らず新車購入のため吾々の減給とは實に人道無視なりと謂はざるを得ない、かゝる見地に於て最早吾々は会社に對し反省を促す手段はただ最後の決戦あるのみである、希くば吾々を支持後援を乞ふ。  
 右 聲 明 書

要 求 内 容

- 一、全員復職
- 一、減給絕對反對
- 一、運轉手自由下宿認められ度
- 一、公休日の制定
- 一、深夜の修繕徹底